



読み聞かせ ボランティアの意義

学校図書館は、読書を通して様々な知識を吸収するとともに、豊かな感性を育む大切な場所です。あなたの力を学校で活かしてみませんか？

自らの人生を有意義なものにするために、多くの方が様々なボランティア活動を行っています。

学校においても、多くのボランティアの方々に支援をいただきながら、魅力ある学習環境づくりに努めており、学校図書館ボランティアもその一役を担っています。

子供たちの成長にとって、読書活動は言葉を学び、豊かな感性や表現力、考える力を育み、創造力を豊かにするうえで、欠くことのできないものです。

そして、学校図書館は主体的な読書活動の場所として、また学びの場所として、子どもたちの育ちを支える重要な機能があります。

学校の先生たちや地域の仲間と力を合わせ、学校図書館の充実を図り、将来の担い手である子供たちに読書のすばらしさを伝えてみませんか。



ボランティア募集中

出来る時に、気軽に、楽しく！

当面は、月曜日の

8:15～8:30

15分間の読み聞かせです

【ボランティア申込・問合せ先】

西の杜小学校

地域学校協働チーム（松田・田中）

読み聞かせ人紹介No.2

11月22日（月）1～3年生

【3年1組 藤原さん】



初めまして、読み聞かせボランティア初心者です。元気な「お願いします」の声で始まり！すごい反応の良さに背中を押され楽しい時間でした。

【3年2組 阿部さん】



いつも子供達の真っ直ぐな視線にワクワクします。大好きな本「ヤクーバとライオン」の続編を含む2冊からスタートしました。楽しみです！

先生方のお勧めの本

学校の図書館をみると先生方からのお勧めの本が飾られています！これは、6年担任坂本先生のもです



「いわ100きっず」知ってる？



「いわ100きっず」とは、岩手の小学生にぜひ読んでほしいお勧めの本を百冊選び、それを紹介するために作られた冊子で、県内の全小学生に配布されているものです。学校図書館にもたくさん置いてありますよ！ぜひ手にとって親子で読んでみてください。

